

No.

166

2024.1

神崎町社協 広報紙

「ふれあい」

Fureai

**神崎地区社協高齢者
日帰り旅行in銚子**

10月30日、11月1日、28日の3日間で42名の方が参加された「神崎地区社協高齢者日帰り旅行in銚子」。

銚子電鉄で犬吠埼へ、車両からの景色を楽しみ会話も弾み、昔話が途切れることはありませんでした。

4年ぶりとなる日帰り旅行で、楽しい時間が過ごせたこと思います。

**米沢地区社協高齢者
日帰り旅行in茨城**

久しぶりに会った友達と過ごすことのできた「米沢地区社協高齢者日帰り旅行」(11月15日、16日実施、27名参加)

鹿島港遊覧で参加された27名の方は、潮風に吹かれながら工場と自然の調和がとれたパノラマをたっぷり満喫しつつ、友達のよもやま話しに浸っていました。



高齢者日帰り旅行は「普段外出する機会が少ないご高齢者の方々が外へ出て他者との交流を図り、楽しい時間を過ごして頂く」の趣旨で神崎地区社協、米沢地区社協の企画により実施して居ります。

新年のご挨拶



上げます。

さてその社会福祉協議会の取り組んでいる事業は、デイサービス、訪問介護サービス、ケアマネージャーによる介護支援等の介護保険サービス事業。移送サービス、配食サービス、ミニデイサービス、元気あっぷ教室等の在宅福祉サービス事業。いきいきサロン活動、ボランティア養成活動、学童保育所運営、共同募金協力活動等の地域福祉活動推進事業と多岐にわたっています。そのどれをとっても社会福祉協議会が独力で進めていけるものはありません。

新しい年、令和六年を迎えた。皆様明けましておめでとうございます。新型コロナが感染症法上5類に位置付けされ、生活様式がようやく以前の姿に戻りつつあります。が、感染予防には決して気の抜けない、加えてインフルエンザが頭を擡げ猛威を振るうという状況下にあります。

そういう中で旧年中、神崎町社会福祉協議会が諸事業を進めるに当たりまして、町民の皆様、町議会・町当局の皆様方から多大なご理解・ご支援と温かいご指導を賜りながら進めて参りました。役員・職員一同心から感謝とお礼を申し

いう「地域共生社会」をどう創るかが大きな課題だと言われています。

社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、地域福祉の充実を図るために組織された民間の福祉団体です。その目的は地域共生社会の実現ということになりそうです。

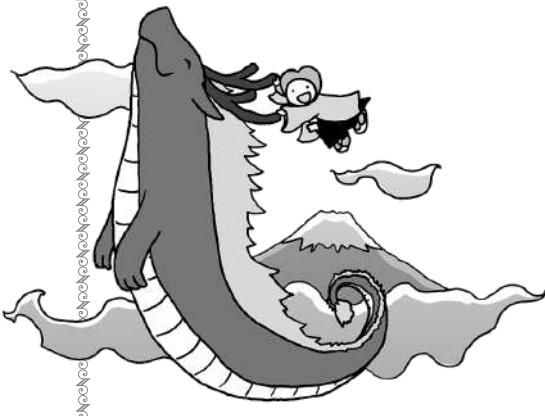
しかし社会福祉協議会の力だけではそういう社会は実現できません。町民の皆様やボランティアの方々、福祉関係団体など一体となって実現されるものです。住民が参加しあわいを支えあえる町、地域共生の町、そんな神崎町を創つて参りましょう。

本年もどうぞ宜しくお願ひいたします。年頭にあたり皆様方のご健康ご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

現在、日本の福祉で大きな課題は「地域共生社会」をどのように築いていくかということです。少子高齢化のため、人と人とのつながりが弱まる中、あるいは自然災害多発のため自力だけで生活することはとても難しい時代になりました。

「支える側」「支えられる側」とい

う一方方向の関係ではなく、「地域に生きて暮らしていく以上だれもが支え支えられるものである」という考えに基づく社会。言い換れば「孤立せずにその人らしい生活を送る」ことができる社会。即ちそ



パンジー植えました!!

11月6日に千葉県立香取特別支援学校と親の手をつなぐ会の皆さんにご協力いただき、神崎ふれあいプラザの入口花壇から神崎小学校プール脇花壇に花の苗木の植栽を行いました。黄色やオレンジなど5種類の色をきれいに植えて頂きました。

ご協力ありがとうございました。



赤い羽根共同募金運動



米沢市学校



神崎市学校



神崎市学校



香取特別支援学校

ご協力ありがとうございました!



10月1日から始まった、赤い羽根共同募金運動。神崎町の皆さんや神崎町内にある小・中学校と香取特別支援学校の児童・生徒さんたちのご協力により、たくさんの寄付金が集まりました。

みなさまの温かいご寄付に心からお礼を申し上げると共に、今後とも赤い羽根共同募金運動に変わらぬご支援・ご協力をお願ひいたします。

「なんじやもんじやいきいき発酵フェスティバル 2023」



“赤い羽根街頭募金”として、「なんじやもんじやいきいき発酵フェスティバル2023」に参加しました。ブース内は、お菓子づくりやヨーヨー釣りなど、縁日の雰囲気そのもので、ゲームに参加された方からも募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。

※募金は、千葉県共同募金会より地域福祉活動及び福祉施設整備費用として配分されます。

“ボランティア連絡協議会”が主体として行っているアルミ缶、プルタブ回収と併せてペットボトルキャップ回収(社協活動)を行いました。多くの方にご協力していただき有難うございました。

今年は、先着50名様に1kg以上アルミ缶・プルタブをご持参して下さった方へ‘生そば’1人前のプレゼントがあり、とても好評でした。

みなさまからお預かりしたアルミ缶、プルタブは、近隣の施設で換金し、町内の団体などにボランティア連絡協議会から車椅子などを寄贈しています。



老人クラブだより

11/14

神崎ふれあいプラザ わくわく西の城除草作業清掃



神崎町老人クラブ連合会では、11月14日(火)に奉仕活動の一環として神崎ふれあいプラザとわくわく西の城の清掃を行いました。

ゴミ袋いっぱいに、落ち葉や雑草などをたくさんあつめ、プラザや西の城がきれいになりました。



11/22 千葉県シニアグラウンド・ゴルフ大会



千葉県総合スポーツセンターにおいて県大会が行われました。

千葉県下各市町村の予選を勝ち抜いた方々が集まり、神崎町からは辻川孝様(四季の丘)が出場しました。晴天に恵まれ楽しくプレーされていました。

12/7 町老連グラウンド・ゴルフ大会

大賀町民野球場で神崎町老人クラブ連合会主催の第2回グラウンドゴルフ大会を開催しました。少し冷たい風は吹いていましたが、快晴の運動日和でみんなの声がグラウンド中に響いていました。今回の大会では、ホールインワンが多くており、参加者同士でホールインワンの秘訣を笑顔で確認しあっている姿は、次の大会への意気込みを感じました。



大平台フェスティバル in 米沢小学校 令和5.11.24

第31回「大平台フェスティバル」が、児童、保護者と神崎老人クラブの方、地域の方に参加していただき、大盛況に開催されました。グループに分かれてグラウンドゴルフを行いましたが、「私たちのグループは2回もホールインワンがあったよ」と子供たちが楽しそうに話をしていました。児童からの合唱のプレゼントもあり素敵な時間を過ごすことができました。世代を問わない交流の機会の大切さを感じました。



千葉県赤十字地域奉仕団 令和5年度「赤十字のつどい」東部ブロック大会

今年度は神崎町が開催地区となり、東部ブロック(16地区)の奉仕団員約90名の参加により、11月26日(日)に開催されました。

講演会では、銚子気象台、地域防災官の岩川隆一氏より「防災気象情報の利活用について」身の回りの災害リスクを知るためにハザードマップを確認すること、災害に備えるために備蓄物資は定期的に賞味期限等を確認することが大切。大雨警報が発令されたときは気象庁が発信している‘キキクル’で土砂災害の危険度分布の情報を知ることができることなどを、講演いただきました。

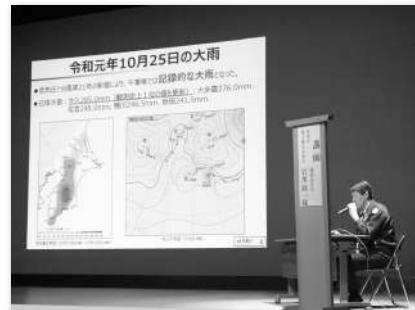
一つ、どんな災害が起こるかはわかりませんが、日ごろの備えが大切だと痛感しました。

奉仕団としても炊き出し訓練等、定期的に実施していますが、これからも続けていきたいと思います。

※神崎町赤十字奉仕団では、救急法の習得、炊き出し訓練、成田赤十字病院での奉仕活動の他、町主催のイベントでボランティア活動等を行っています。団員は隨時募集していますので、少しでも奉仕団活動に興味がある方は、ご連絡ください。

連絡先:神崎町赤十字奉仕団 事務局 神崎町社会福祉協議会 ☎72-4031

令和5年度「赤十字のつどい」東部ブロック大会



貸付制度のご案内

【教育支援資金】低所得世帯に属する者が就学に際し必要となる費用を貸し付けます。

資金種類	貸付用途	貸付限度額	連帯保証人及び 貸付利率
(1) 教育支援資金	高等学校、大学、短期大学、専門学校等の入学に際し必要な経費	〈高校〉月3.5万円以内 〈高専・短大〉月6万円以内 〈大学〉月6.5万円以内 ※特に必要と認められる場合は、貸付限度額の1.5倍まで貸付可能	無利子
(2) 就学支度費	高等学校、大学、短期大学、専門学校等の入学に際し必要な経費	50万円以内	

返済期間:原則10年以内

※利用できる奨学金制度及び他の貸付を優先してご利用頂く事になります。

ご相談、お申込みは神崎町社会福祉協議会で受け付けています。申し込み後、千葉県社会福祉協議会が審査を行い貸付が決定します。

【お問い合わせ・申し込み】神崎町社会福祉協議会 ☎ 72-4031

交通遺児支援護基金

陸上交通事故などで、お父さんやお母さんを失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、激励のための見舞金などを支給しています。

【支給金の種類】

◆見舞金 1世帯 100,000円

(但し、遺児が2名以上いる世帯については
2人目から各々に50,000円を加算する。)

◆勉学奨励金

- ・小学校に入学する遺児 30,000円
- ・中学校に入学する遺児 30,000円

◆激励金

- ・中学校を卒業する遺児 60,000円
- ・高等学校等を卒業する遺児 60,000円

【お問い合わせ・申し込み】

神崎町社会福祉協議会 ☎ 72-4031

神崎町老人クラブ連合会 会員募集中!

老人クラブ活動には、たくさんの笑顔と新しい出会い、そして楽しい活動がいっぱいあります。

ぜひ、一緒に参加してみませんか。

会員

入会を希望する神崎町在住の60歳以上の方

活動内容

パークゴルフ大会・グラウンドゴルフ大会・カラオケ大会・旅行・奉仕活動など

お問い合わせ

神崎町老人クラブ連合会事務局

(神崎町社会福祉協議会) ☎ 72-4031

神崎町母子寡婦福祉会 会員募集中!

母子寡婦福祉会では、母子家庭や寡婦家庭の方々が、互いに助け合いながら仲間づくりや、生活の向上を目指して活動しています。ぜひ、一緒に活動してみませんか。

会員

入会を希望する神崎町在住の母子や寡婦などのひとり親家庭の方

活動内容

施設への慰問活動・日帰り研修旅行・新年会など

年会費

1,000円

お問い合わせ

神崎町母子寡婦福祉会事務局

(神崎町社会福祉協議会) ☎ 72-4031

絵手紙教室五月会

～今月の絵手紙～



「今年もよろしく」 作:安本 裕美